

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor
日本語 I (J1)	共通	1年生・前期	2単位	選択	古川 幸子
履修の前提条件	非漢字圏の学生で漢字学習を深めたいと思っていること。日本語Iを履修した者は後期の日本語IIも履修することが望ましい。				
授業概要 (Course Outline)					
日本での留学生活はもちろん、大学での学習に必要な漢字(初級後半から中級程度)を授業で扱いながら、日本語力の総合的な向上を目標とする。読み、書きを中心に、聞く、話す力を総合的に身につける。					
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)					
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture	○			
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature				
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening	○			
	数量的スキル Mathematics				
	情報リテラシー Information Literacy				
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking				
態度・志向性の観点 Personal Qualities	問題解決力 Problem Solving				
	建学の精神 University Founding Philosophy				
	自己管理能力 Self-management				
	チームワーク Teamwork				
	リーダーシップ Leadership				
	倫理観 Ethical Sense				
	市民としての社会的責任 Social Responsibility				
	生涯学習力 Lifelong Learning	○			
到達目標 (Objectives)					
留学生活で目の当たりにする様々な書類やテキスト等の漢字が読め、また必要なことが書けるようになる。					
事前学習の内容	次週の学習ページの予習をしておく。				
事後学習の内容	学習内容の復習。定期的に小テストを行うため、そのための準備もしておくこと。				
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)					
漢字学習が中心とはいえ、日本語力を高める授業なので、対話をしながら進めます。積極的な日本語での発言を期待しています。					
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)					
授業時間前後の休み時間など。教務課内にて受け付けます。					
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について					
学習の確認:ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入し最終講義時に提出して下さい。					

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	オリエンテーション: 授業方針説明、受講上の注意、自己紹介		
第2回	漢字をきれいに書くルールとポイント		
第3回	漢字の読み方がわかる記号①		
第4回	漢字の読み方がわかる記号②		
第5回	漢字の読み方が変わるルール①		
第6回	漢字の読み方が変わるルール②		
第7回	漢字の意味が分かる記号		
第8回	漢字一字の意味を考える		
第9回	少しの漢字から言葉を増やす		
第10回	漢字の前についてことばを作る漢字		
第11回	漢字の前後についてことばを作る漢字		
第12回	同じ読み方の漢字を覚える		
第13回	同じ読み方を持つ漢字		
第14回	文章の中の漢字を考える/身近なものから情報を得る		
第15回	定期試験		
第16回	振り返り		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
日本語漢字トレーニング	松浦真理子・上妻直博 半田健一	アスク出版	
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
必要に応じて指示します。			
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
成績評価の方法: 定期試験60%、小テスト20%、平常点20%(授業態度など)			

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor
日本語 I	共通	1年生・前期	2単位	選択	全 彰煥
履修の前提条件	本講義は留学生を対象者とする基礎日本語講座である。 主に、初級から中級へのレベルアップするための学習をする。				
授業概要 (Course Outline)					
① 「日本語能力試験2級(N2)」の語彙、文法と「漢字検定5・6・7級」の漢字を学習する。 ② 学習者は、毎週与えられる「ワークブック問題」をレポートで提出しなければならない。					
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)					
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture				○
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature				○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening				○
	数量的スキル Mathematics				
	情報リテラシー Information Literacy				
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking				
	問題解決力 Problem Solving				
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy				
	自己管理能力 Self-management				
	チームワーク Teamwork				
	リーダーシップ Leadership				○
	倫理観 Ethical Sense				
	市民としての社会的責任 Social Responsibility				
	生涯学習力 Lifelong Learning				○
到達目標 (Objectives)					
① 日本語基礎文法を学び、中級レベルと漢字検定5級以上の日本語力取得を目指す。 ② 「日本語能力試験2級(N2)」の語彙、文法を学習する。 ③ 「日本語能力試験2級(N2)」と「漢字検定5級」の受験・取得を目指す。					
事前学習の内容	① テキストの練習問題を学習する。 ② 漢字検定のレベル別漢字を学習する。				
事後学習の内容	① 「ワークブック問題」の課題を遂行して提出する。 ② 出席カード用漢字検定問題を復習する。				
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)					
① 対話型例文を熟知して、「1:1チーム発表」で発表をする。 ② レベル別漢字テストの基本漢字の関連単語と語句を自主的に調査し、課題として提出する。					
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)					
① 連絡・問い合わせ・相談: 研究室(453)にて随時受け付ける。 ② オフィスアワー: <水>2-5限目 ③ メール: jonhan@kiis.ac.jp					
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について					
① 外部試験: 「日本語能力試験(JLPT)」N2と「漢字検定」5, 4級を受験する。 試験結果は成績評価の対象とする。 ② 学習確認: ポートフォリオ「科目別履修確認チェック表」必要事項を記入して提出する。					

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	オリエンテーション (講義概要、レポート作成法、テスト形式等説明)		
第2回	01. 「～て形」と「～た形」1・2・3	漢字テスト(7級)①	N2文法問題①
第3回	01. 「～て形」と「～た形」4	漢字テスト(7級)②	N2文法問題②
第4回	02. 「自動詞」と「他動詞」	漢字テスト(7級)③	N2文法問題③
第5回	03. 「～ている」と「～てある」、04. 「～そう」	漢字テスト(7級)④	N2文法問題④
第6回	05. 受け身形、06. 使役形	漢字テスト(7級)⑤	N2文法問題⑤
第7回	07. 使役受け身形	漢字テスト(6級)①	N2文法問題⑥
第8回	08. 授受動詞	漢字テスト(6級)②	N2文法問題⑦
第9回	09. 敬語1	漢字テスト(6級)③	N2文法問題⑧
第10回	09. 敬語2	漢字テスト(6級)④	N2文法問題⑨
第11回	10. 「がち」と「ぎみ」、11. 「おかげ」と「せい」	漢字テスト(6級)⑤	N2文法問題⑩
第12回	12. 「くせに」と「にもかかわらず」、 13. 「ながら」と「つつ」	漢字テスト(5級)①	N2文法問題⑪
第13回	14. 「さえ」と「こそ」、15. 「から」	漢字テスト(5級)②	N2文法問題⑫
第14回	16. 「もの」	漢字テスト(5級)③	N2文法問題⑬
第15回	17. 「こと」	漢字テスト(5級)④	N2文法問題⑭
第16回	定期試験		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
「初級から中級への日本語ドリル」 —文法—	松本節子 他	The Japan Times	978-4-7890-1328-4 C0081
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
「書き込み式、漢字の学習」 —漢検対応—	明治書院教科書編集部	明治書院	978-4-625-23302-9 C7081
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
① 定期試験 ⇒ 50%、課題/1:1チーム発表 ⇒ 30%、平常点 ⇒ 20% ② 平常点は、「外部試験」、「ポートフォリオ:科目別履修確認チェック表」の評価を含む。			